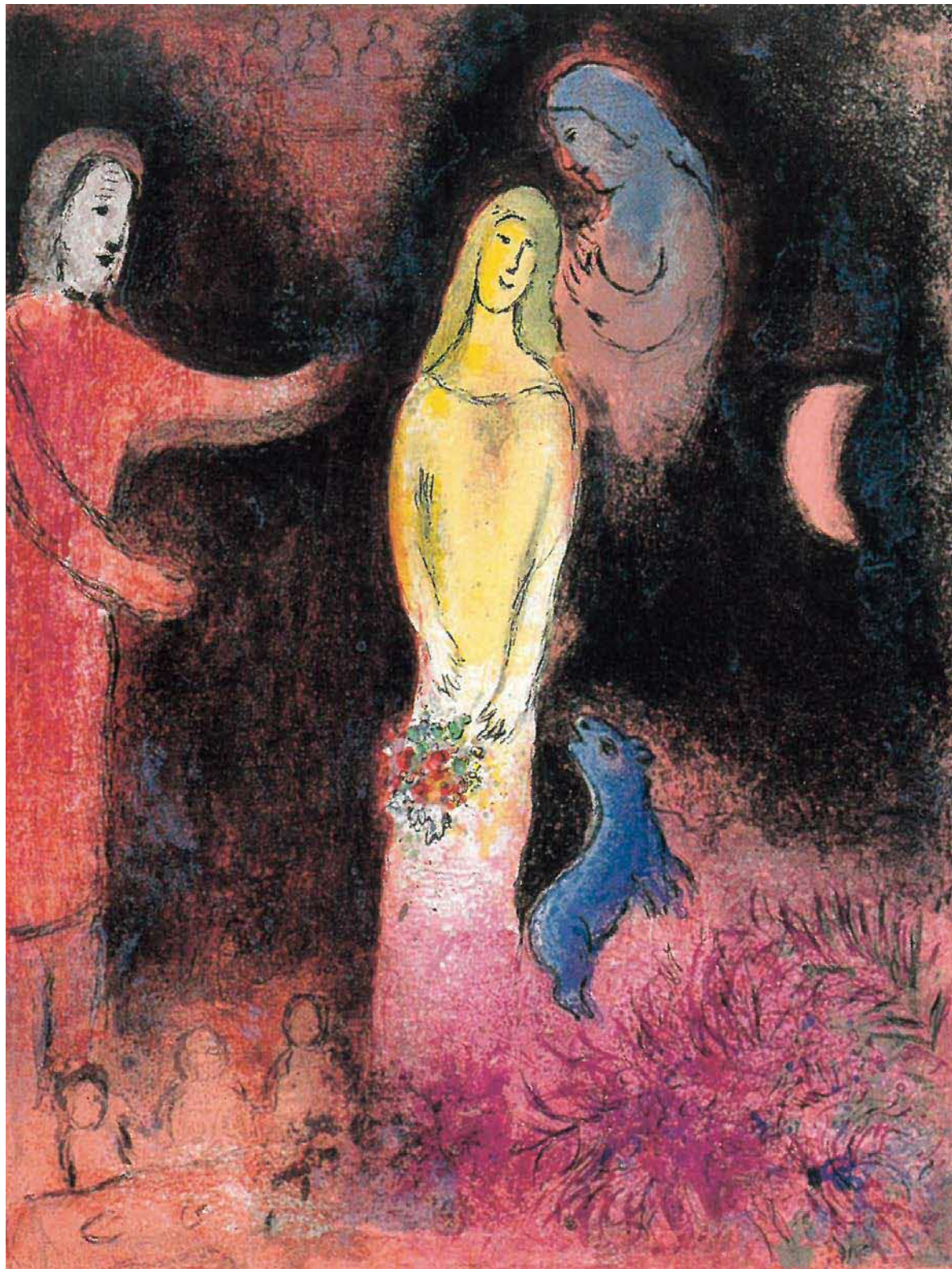


開館30周年記念



マルク・シャガール《クレアリスターに着付けと髪を結ってもらうクロエ》

『ダフニスとクロエ』より 1961年刊 M345 リトグラフ 42.0×31.9cm © ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024, Chagall® X0284

2024年10月12日(土)~12月22日(日)

関西文化の日 11月16日(土)・17日(日)は観覧料無料

【休館日】 月曜日【ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日が休館】

※10月14日(月・祝)、11月4日(月・祝)は開館し、10月15日(火)、11月5日(火)は休館

【開館時間】 午前10時~午後5時(最終入館は午後4時30分)

【入場料金】 一般600円(400円)、大学・高校生300円(200円)、小・中学生150円(100円)

※()内は20名以上の団体割引料金、ココロカード利用可、小学生未満は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳または障害者手帳アプリ等のご提示でご本人を含む2名様まで半額

【主催】 丹波市教育委員会、丹波市立植野記念美術館

【後援】 神戸新聞社、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞豊岡支局、丹波新聞社、NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西

【企画協力】 株式会社創絵社



丹波市立 植野記念美術館



シヤガール展

マルク・シャガール (Marc Chagall, 1887 - 1985) はフランスを拠点に活動した、「愛の画家」や「色彩の魔術師」などと称される 20 世紀を代表する巨匠の 1 人です。

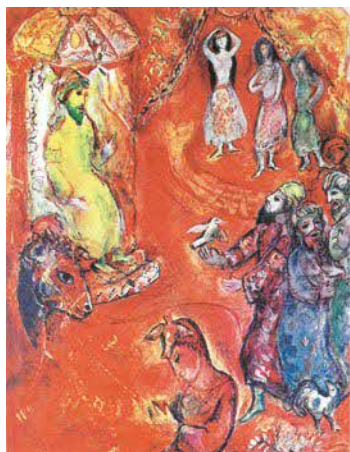
シャガールは 1887 年帝政ロシア (現・ベラルーシ) の町ヴィテプスクの東欧系ユダヤ人家庭に生まれました。1911 年にパリに出て、芸術家の共同アトリエ「ラ・リュッシュ (蜂の巣)」で前衛画家や詩人たちと交流しました。キュビズムや未来派など同時代の様々な芸術運動に影響を受けながら、シャガールは独自の画風を形成します。シャガールが描く作品はユダヤ人の文化に根ざした幼い頃の思い出や婚礼、儀式などを源泉としているものが多くあります。シャガールはこれらのモチーフを色彩豊かな画風で、幻想的に描き出しました。

中でも、シャガールが生涯で 2,000 点余り制作した版画は彼のライフワークとも言えるものです。シャガールが本格的に版画に取り組み始めるのは 30 代後半からです。技法は銅板 (エッチング) や石版 (リトグラフ) と多岐にわたります。本展ではシャガールの初期から晩年までの 8 つの版画集から約 280 点の版画作品を紹介します。初期の版画作品『母性』やシャガールが生涯にわたり取り組んだテーマである旧約聖書に基づく『バイブル』や『出エジプト記』、イスラムの説話集をもとにした『アラビアンナイトからの 4 つの物語』、そして代表作の 1 つである『サーカス』や 20 世紀のカラーリトグラフの最高傑作と称される『ダフニスとクロエ』など多岐にわたる作品を展示しています。

シャガールが描き出した色彩豊かで慈愛にあふれる世界をお楽しみください。



マルク・シャガール『セイレンたち』『オデッセイ』より
1975 年刊 リトグラフ 32.8cm × 42.7cm



マルク・シャガール『いまや王は科学と幾何学を好んだ。そしてある祭の日、王が玉座に着くと 3 人の賢者がやってきた…』『アラビアンナイトからの 4 つの物語』より「黒檀の馬の物語」から 1948 年刊
リトグラフ 37.6 × 28.4cm



マルク・シャガール『ソロモン王の塗油礼』『バイブル』より 1956 年刊
エッチング 30.0 × 24.0cm



マルク・シャガール『白い服の女曲芸師』『サーカス』より 1967 年刊
リトグラフ 42.0 × 32.0cm



マルク・シャガール『扉絵』『ダフニスとクロエ』より 1961 年刊
リトグラフ 42.2 × 31.8cm

© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2024, Chagall® X0284

会期中のイベント (お問い合わせや電話予約は 0795-82-5945)

☆開幕記念イベント

①オープニングセレモニー (テープカット)

日 時: 10月12日 (土)
午後 1時30分~
会 場: 植野記念美術館
2階 エントランスホール

②開幕記念講演会

日 時: 10月12日 (土)
午後 1時50分~午後 3時
講 師: 中川真貴氏 (西洋美術史研究家)
会 場: 植野記念美術館 2階 研修室
定 員: 50名 (要予約 電話または申込フォーム)
参加費: 無料 (別途観覧料が必要)



☆開館 30 周年記念イベント

第 1 部 セレモニー&ミニ講演会

日 時: 11月3日 (日・祝) 午後 1時30分~午後 2時
出 演: 陳允陸氏
(水墨画家 日本国際芸術交流センター理事長)
山名みどり氏ほか

第 2 部 中国楽器コンサート

「悠久のメロディー 揚琴の世界」

日 時: 11月3日 (日・祝)
午後 2時15分~午後 3時30分
出 演: 付虹 (フホン) 氏 (揚琴演奏家)

【第 1 部、第 2 部共通】
会 場: 植野記念美術館 2階 研修室
定 員: 100名 (要予約 電話または申込フォーム)
参加費: 無料 (別途観覧料が必要)



☆担当学芸員によるギャラリートーク

日 時: 11月23日 (土・祝)、12月14日 (土)
各日午後 2時~午後 2時30分
会 場: 植野記念美術館 3・4階 展示室
定 員: 10名程度 (予約不要)
参加費: 無料 (別途観覧料が必要)

☆うえびのファミリープログラム

1) うえびひよこつあー

サポートスタッフが小さなお子様連れのお客様の美術館体験をお手伝いします。

日 時: 11月13日 (水)、12月8日 (日)
各日午前 10時~午前 11時
(午前 9時50分から受付)

会 場: 植野記念美術館
2階 喫茶室 及び 3・4階 展示室
対 象: 0~6才の未就学児とその保護者
定 員: 5組 (要予約 電話または申込フォーム)
参加費: 無料 (別途観覧料が必要)

2) うえびファミリー Day

日 時: 10月27日 (日)、11月10日 (日)、11月17日 (日)、12月1日 (日)、12月15日 (日)
各日午前 10時~午後 5時 (最終入館は午後 4時30分)

参加費: 無料 (別途観覧料が必要)
家族での美術館デビューを応援! 小学生以下のお子様には「うえびシールラリー」セットをプレゼントします。

(次回展覧会) (予定)
2025年1月18日 (土)~3月16日 (日)
「丹波市制 20 周年記念・作品受贈記念展
郷土の文人画家・安田家三代の系譜」



〈交通案内 (美術館へのアクセス)〉

- JR 福知山線柏原駅 (又は石生駅) 下車後、ウイング神姫で「美術館前」下車すぐ。
- 舞鶴若狭自動車道春日 JCT から北近畿豊岡自動車道・水上 IC 経由、水上上の信号を左折。
- 播但連絡道路・和天山 JCT から北近畿豊岡自動車道・水上 IC 経由、水上上の信号を左折。
- 神戸・大阪・豊岡・城崎から高速バスで水上バス停下車後、徒歩 5 分。



丹波市立 植野記念美術館
〒669-3603 丹波市水上町西中 615-4
お問い合わせ TEL 0795-82-5945
FAX 0795-82-5935

